

# 「緊急事故対策」実施箇所の死傷事故発生件数の変化

## 【県内全域の事故発生状況】

- 山形県内全域での平成16年と平成17年の事故発生状況を比較すると10月までの累計死傷事故件数では、平成17年が平成16年を上回り増加。

(累計)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成16年	829	1,486	2,280	2,886	3,619	4,398	5,252	6,080	6,825	7,690	8,453	9,348
平成17年	832	1,632	2,449	3,112	3,811	4,545	5,275	6,192	6,936	7,760	-	-
対前年	3	146	169	226	192	147	23	112	111	70	-	-

山形県内の月別累計死傷事故件数（概数）

資料：山形県警

## 【緊急事故対策箇所の事故発生状況】

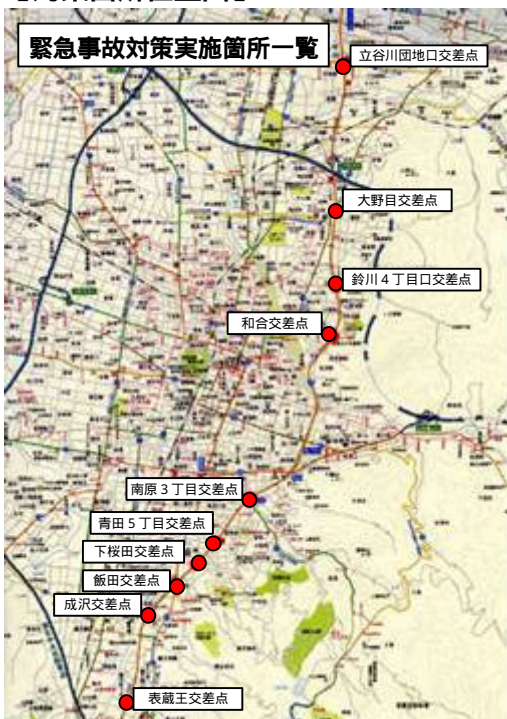
- 平成17年4月に実施した山形市内の国道13号に対する10箇所の「緊急事故対策」の内、下桜田交差点を除く9箇所について実施箇所の事故発生状況を見ると、県全域では死傷事故件数が増加しているのに比べ緊急事故対策実施箇所では減少。

(累計)	5月	6月	7月	8月	9月	10月
平成16年	17	22	31	42	50	61
平成17年	2	13	21	24	31	39
対前年	-15	-9	-10	-18	-19	-22

緊急事故対策実施箇所の月別累計死傷事故件数（5月～10月） 資料：山形県警

平成17年4月に実施した「緊急事故対策」実施後の事故発生状況を比較するため、5月～10月までの6ヶ月間のデータにより比較。  
下桜田交差点については、平成17年7月6日～10月25日の間は路面補修工事により対策路面標示が消えていた時期があったため、今回の分析対象から除外。

## 【対策箇所位置図】

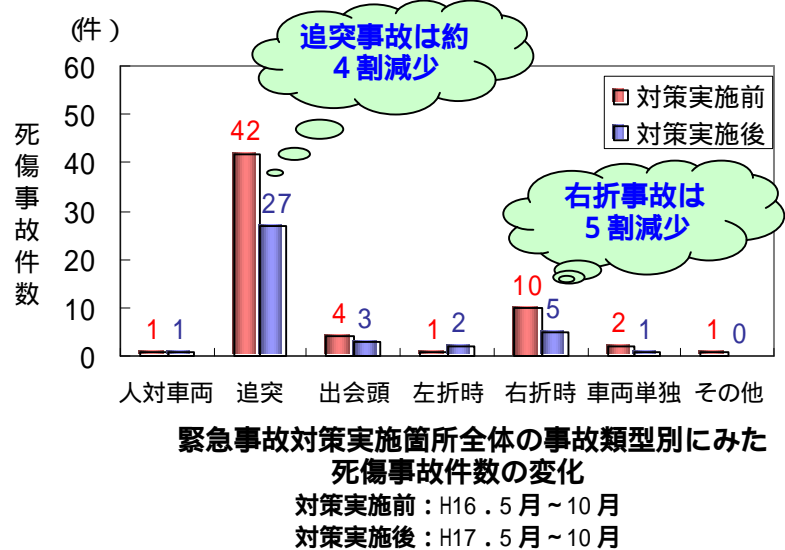
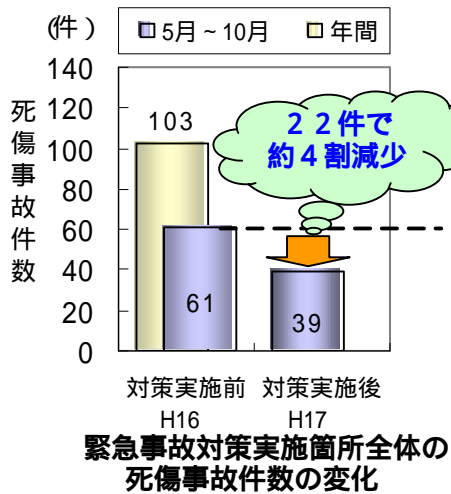


## 【実施した主な対策】

- 追突事故防止目的  
減速路面標示の設置  
追突注意の文字表示 等
- 交差点内事故防止目的  
横断歩道位置の変更  
停止線位置の変更  
植樹の伐採 等
- 夜間の歩行者等事故防止目的  
照明灯の設置  
照明灯位置の変更
- その他対策  
標識の移設  
信号機の移設

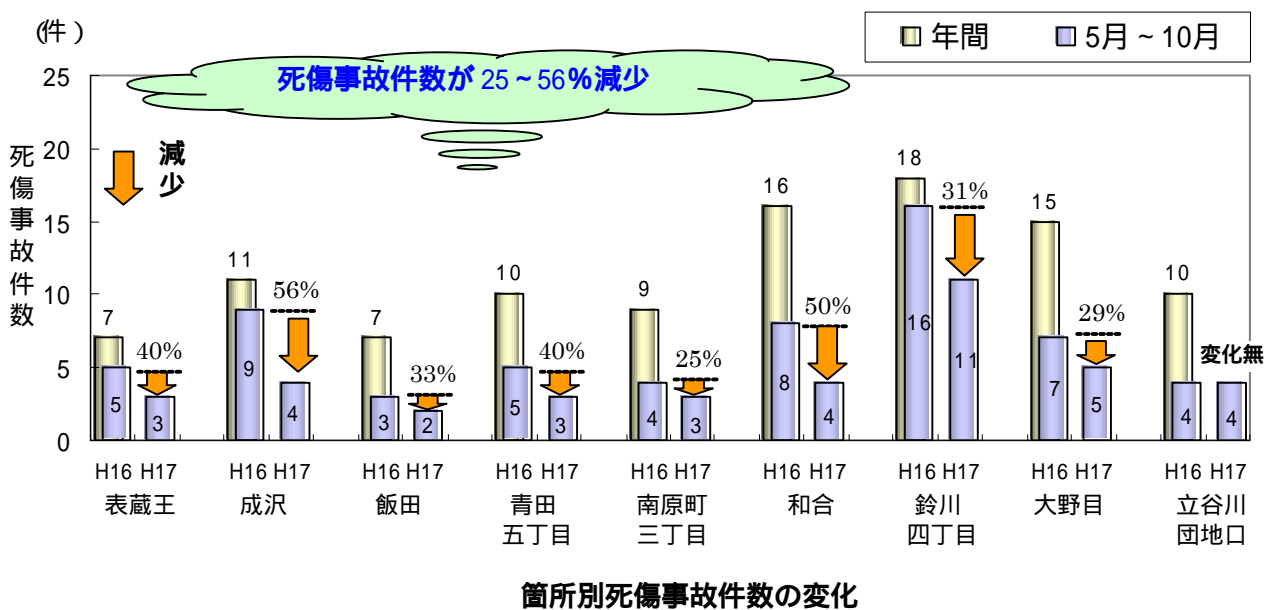
## 「緊急事故対策」の実施により、実施前と比べて全体で約4割（22件）減少。

- ・ 「緊急事故対策」実施箇所9箇所全体では対策実施前の61件から39件に22件約4割減少。
- ・ 事故発生の類型別の死傷事故件数について見ると、対策前に最も多い「追突」事故については、対策実施前と比べ42件から27件に15件約4割減少し、また次に多い「右折時」事故については、10件から5件に5件5割減少。



## 9箇所の内、1箇所を除き死傷事故件数が25%～56%減少。

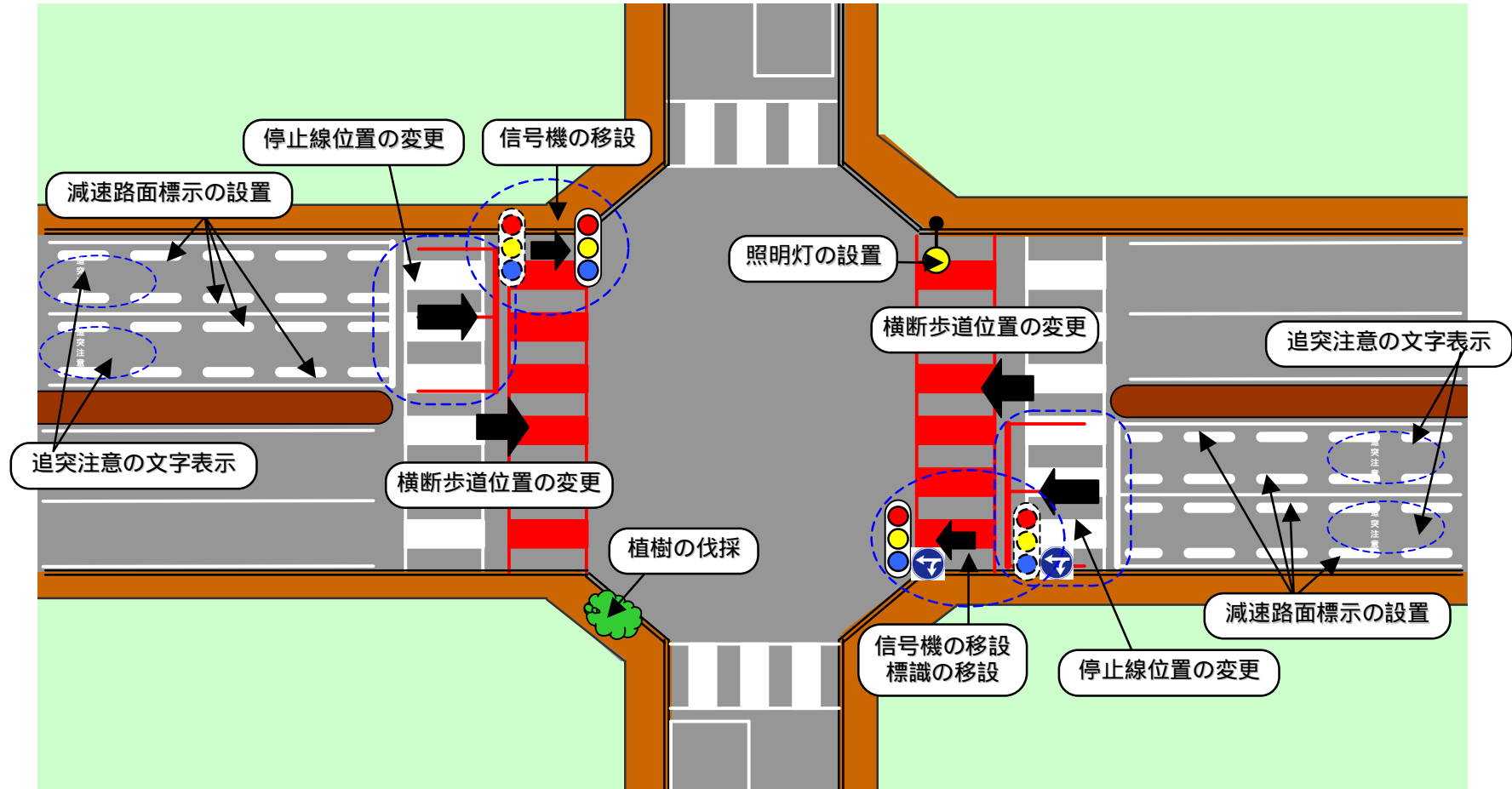
- ・ 「緊急事故対策」実施により、立谷川団地口交差点の1箇所を除き死傷事故件数が25%～56%減少。



平成17年4月に実施した「緊急事故対策」実施後の事故発生状況を比較するため、平成16年（実施前）と平成17年（実施後）の5月～10月までのデータにより比較。

< 参考資料 >

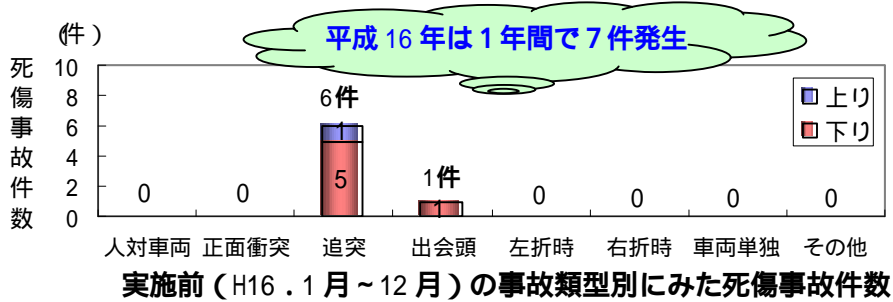
対策実施内容イメージ図



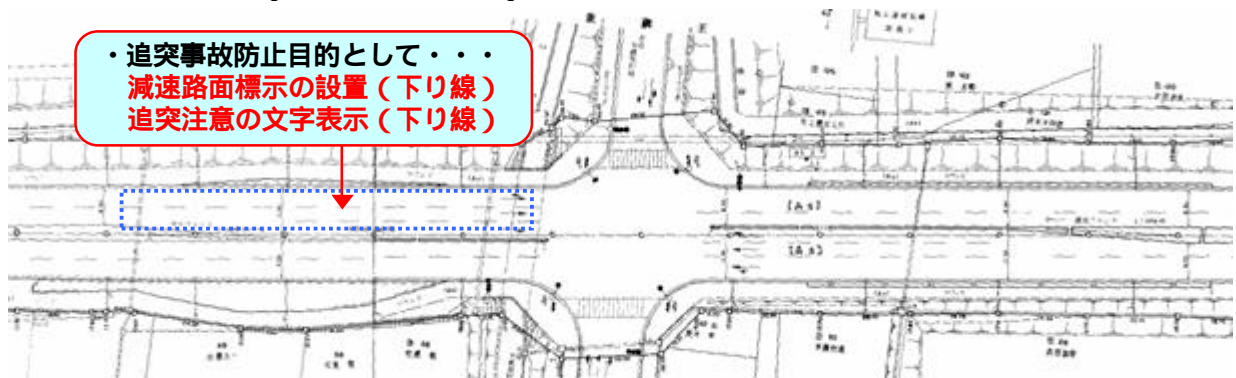
# 【表蔵王交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【事故の発生状況】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」等の事故が7件発生。その内6件が下り線に集中。



## 【実施した主な対策 (H17. 4月末実施)】

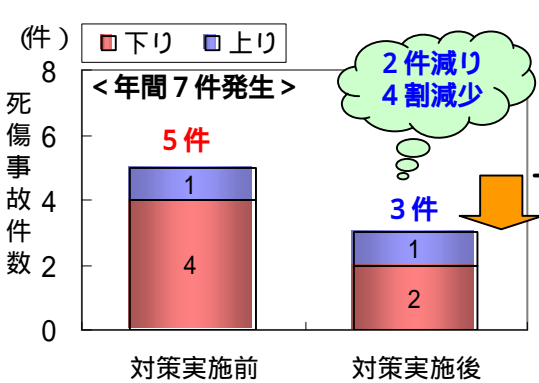


緊急事故対策内容

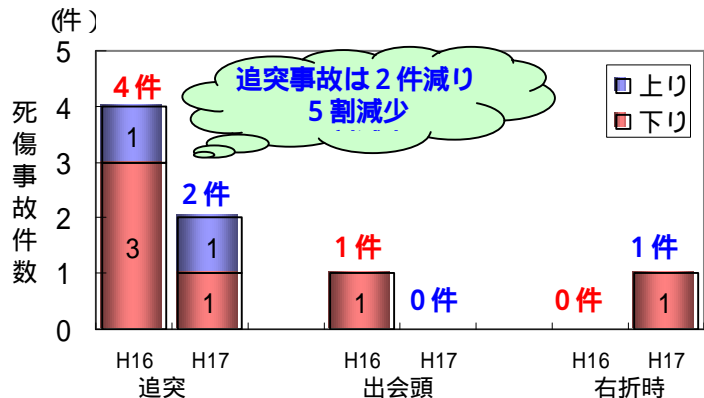
## 【緊急事故対策による効果】

**減速路面標示の設置等により、対策実施前と比べ4割減少。**

- ・ 減速路面標示の設置等により、当該箇所では対策実施前と比べ死傷事故発生件数が4割減少 (2件減少)。
- ・ 対策を実施した下り線では、死傷事故発生件数は4件から2件に減少 (2件減少)。
- ・ 未対策の上り線では、死傷事故発生件数の変化は無し。



死傷事故件数の変化  
実施前：H16. 5月～10月 実施後：H17. 5月～10月

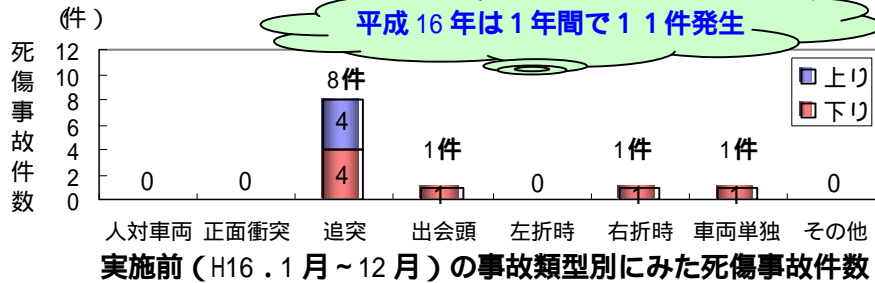


事故類型別にみた死傷事故件数の変化  
実施前：H16. 5月～10月 実施後：H17. 5月～10月

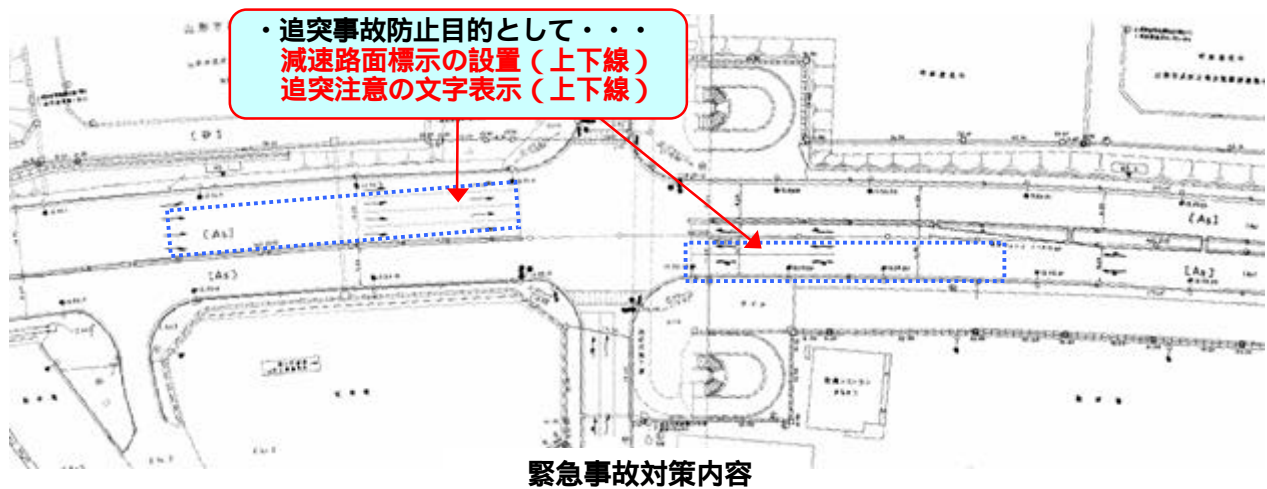
# 【成沢交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【事故の発生状況】

- 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」等の事故が11件発生。



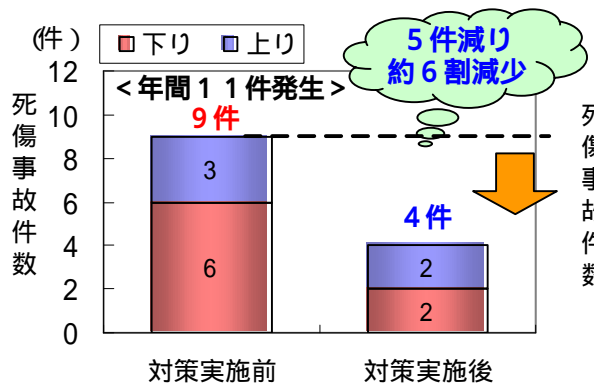
## 【実施した主な対策 (H17.4月末実施)】



## 【緊急事故対策による効果】

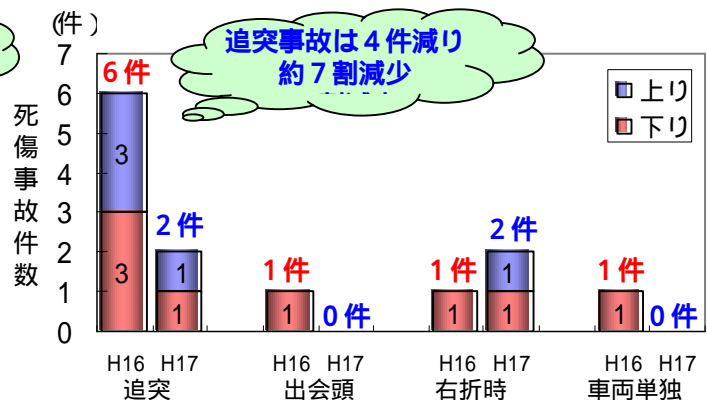
減速路面標示の設置等により、対策実施前と比べ約6割減少。

- 減速路面標示の設置等により、当該箇所では対策実施前と比べ死傷事故発生件数が約6割減少 (5件減少)。



死傷事故件数の変化

実施前: H16.5月~10月 実施後: H17.5月~10月



事故類型別に見た死傷事故件数の変化

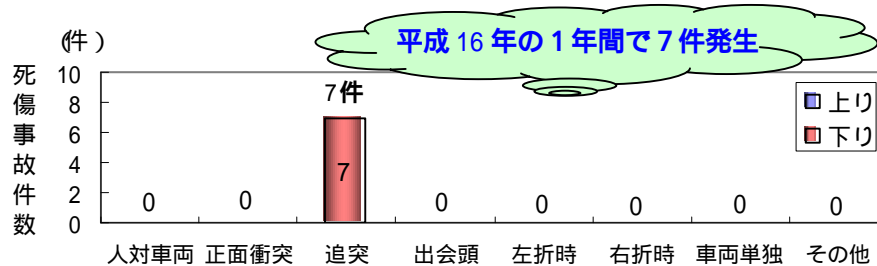
実施前: H16.5月~10月 実施後: H17.5月~10月



# 【飯田交差点】における死傷事故発生件数の変化

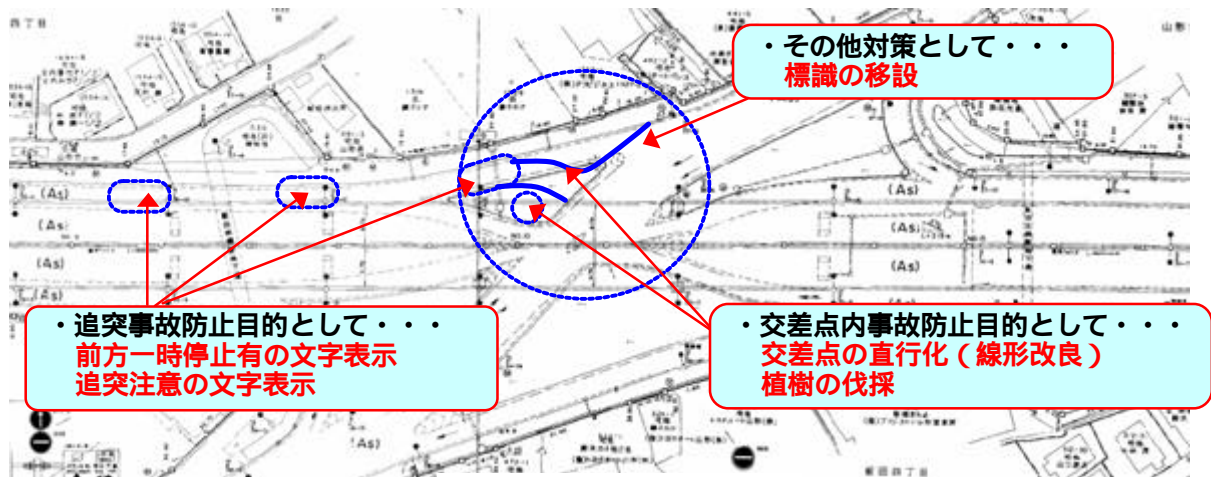
## 【事故の発生状況】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」事故が7件発生。国道13号オフランプと国道112号の合流部で事故が発生。



実施前 (H16. 1月～12月) の事故類型別にみた死傷事故件数

## 【実施した主な対策 (H17. 4月末実施)】

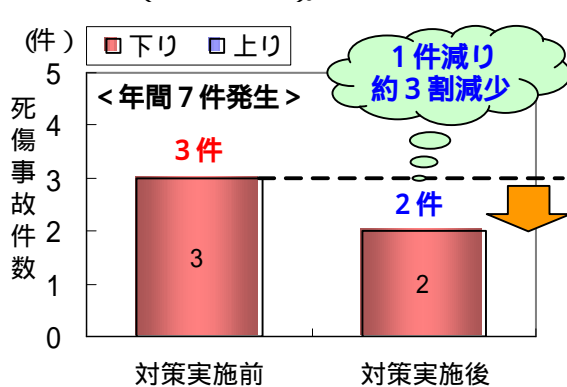


緊急事故対策内容

## 【緊急事故対策による効果】

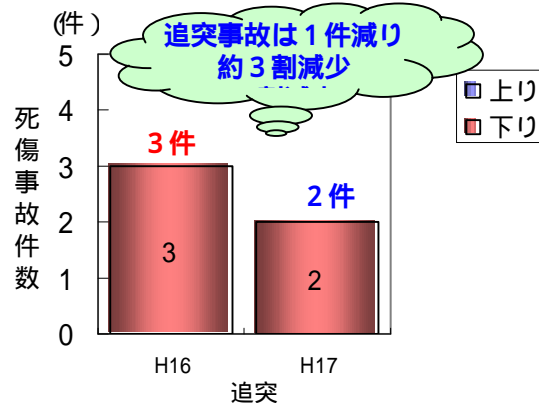
### 交差点の直行化等により、対策実施前と比べ約3割減少。

- ・ 交差点の直行化等により、当該箇所では対策実施前と比べ死傷事故発生件数が約3割減少 (1件減少)。



死傷事故件数の変化

実施前：H16. 5月～10月 実施後：H17. 5月～10月



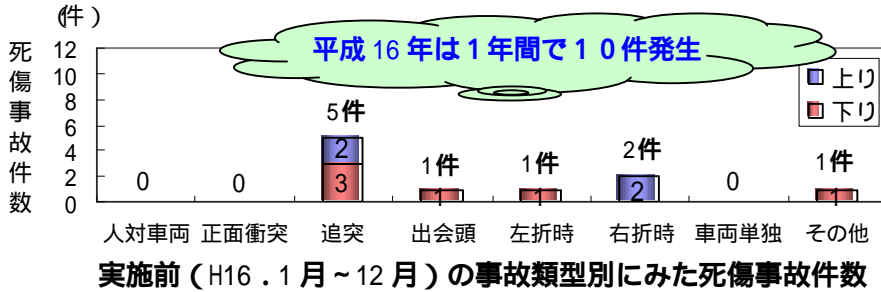
事故類型別にみた死傷事故件数の変化

実施前：H16. 5月～10月 実施後：H17. 5月～10月

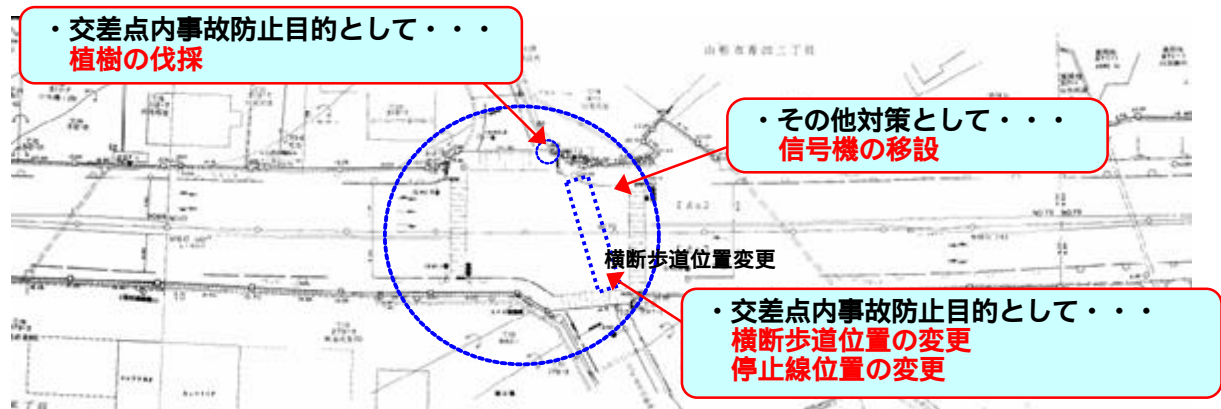
# 【青田5丁目交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【事故の発生状況】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」等の事故が10件発生。交差点内で事故が多く発生。



## 【実施した主な対策 (H17.4月末実施)】

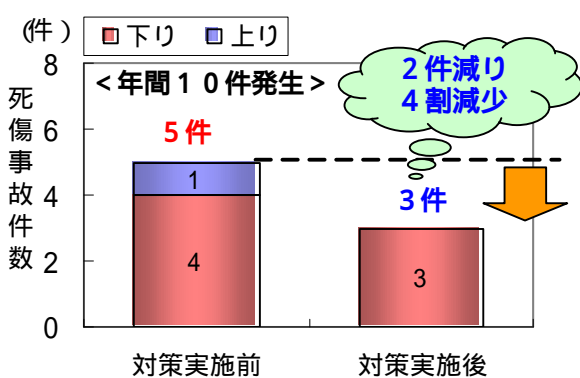


緊急事故対策内容

## 【緊急事故対策による効果】

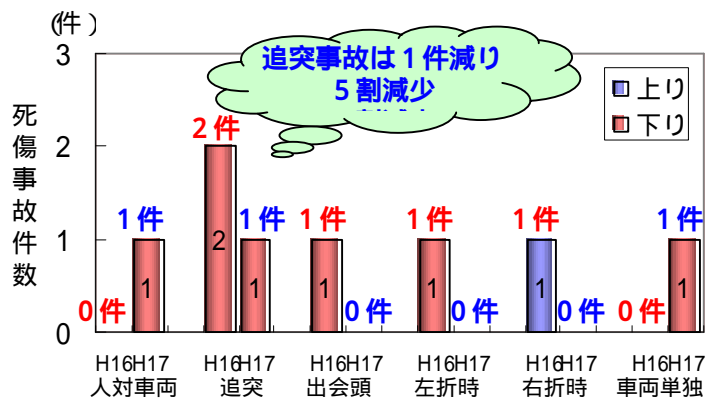
### 横断歩道位置の変更等により、対策実施前と比べ4割減少。

- ・ 横断歩道位置の変更等により、当該箇所では対策実施前と比べ死傷事故発生件数が4割減少 (2件減少)。



死傷事故件数の変化

実施前：H16.5月~10月 実施後：H17.5月~10月



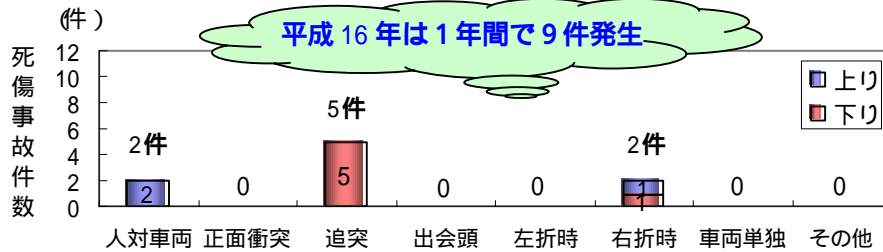
事故類型別にみた死傷事故件数の変化

実施前：H16.5月~10月 実施後：H17.5月~10月

# 【南原町3丁目交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【緊急事故対策による効果】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」等の事故が9件発生。下り線で「追突」事故が多く発生。



実施前 (H16.1月~12月) の事故類型別にみた死傷事故件数

## 【実施した主な対策 (H17.4月末実施)】

- ・ 追突事故防止目的として・・・  
減速路面標示の設置 (下り線)  
追突注意の文字表示 (下り線)

- ・ 夜間事故防止目的として・・・  
照明灯の増設、照明灯位置の変更

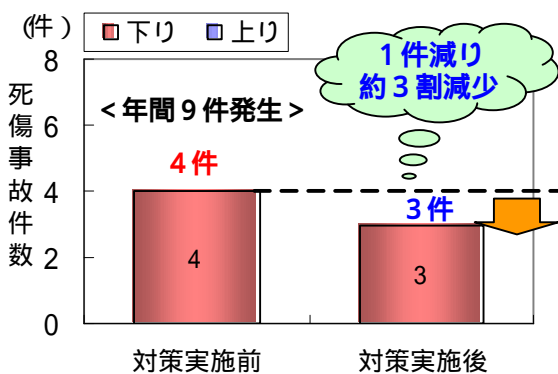
- ・ 交差点内事故防止目的として・・・  
停止線位置の変更 (北側・南側)  
自転車横断帯区画線の拡幅 (北側・南側)  
植樹の伐採

緊急事故対策内容

## 【緊急事故対策による効果】

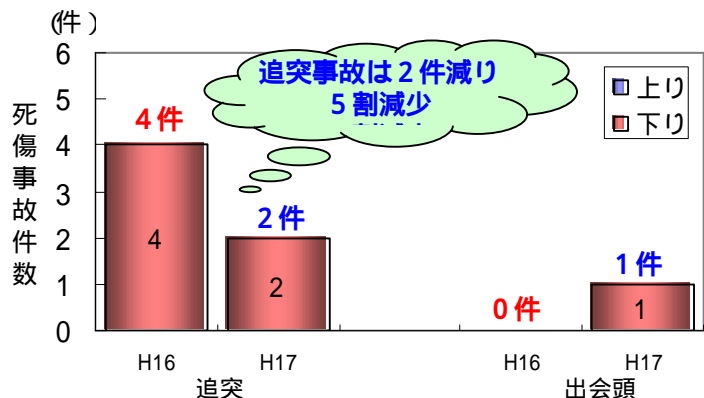
### 減速路面標示の設置等により、対策実施前と比べ約3割減少。

- ・ 減速路面標示の設置等により、当該箇所では対策実施前と比べ死傷事故発生件数が約3割減少 (1件減少)。



死傷事故件数の変化

実施前: H16.5月~10月 実施後: H17.5月~10月



事故類型別にみた死傷事故件数の変化

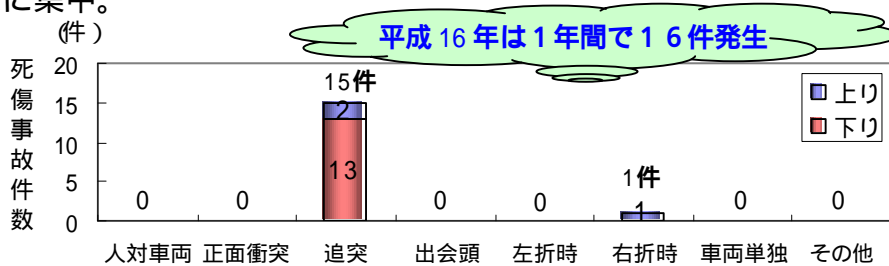
実施前: H16.5月~10月 実施後: H17.5月~10月



# 【和合交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【事故の発生状況】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で「追突」等の事故が16件発生。その内13件が、下り線に集中。



実施前 (H16.1月~12月) の事故類型別にみた死傷事故件数

## 【実施した主な対策 (H17.4月末実施)】

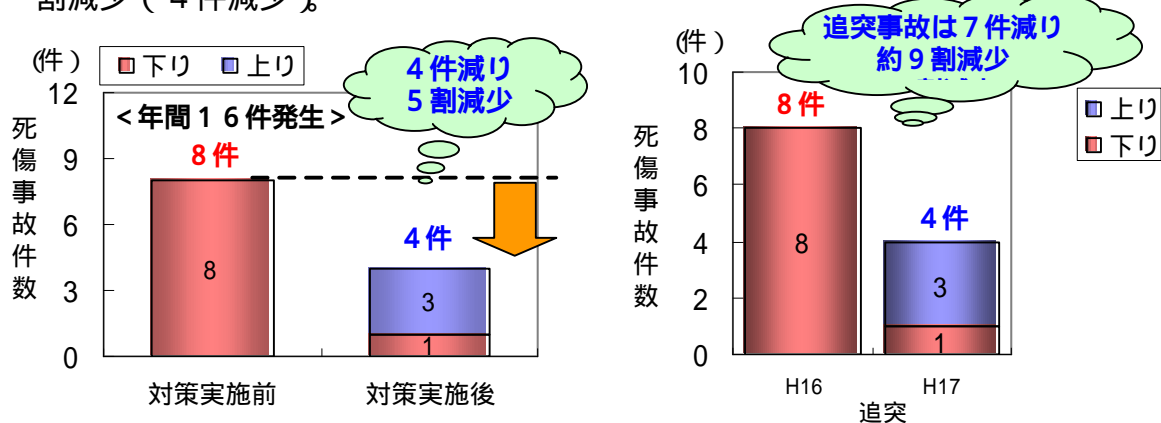


緊急事故対策内容

## 【緊急事故対策による効果】

### 減速路面標示の設置等により、対策実施前と比べ5割減少。

- ・ 減速路面標示の設置等により、当該箇所では対策実施前と比べ死傷事故発生件数が5割減少 (4件減少)。



死傷事故件数の変化

実施前：H16.5月~10月 実施後：H17.5月~10月

事故類型別にみた死傷事故件数の変化

実施前：H16.5月~10月 実施後：H17.5月~10月

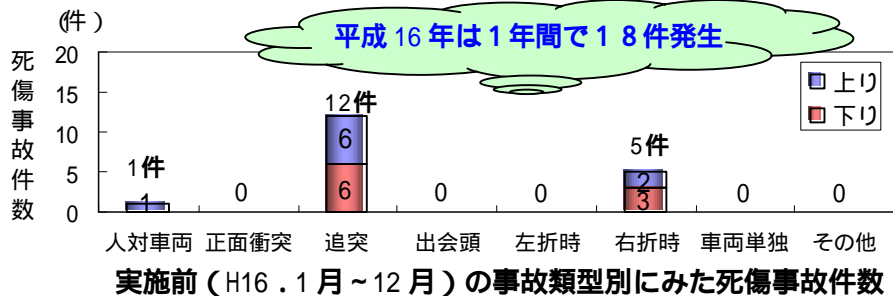
## 【追加対策】

- ・ 対策未実施の上り線において、平成17年5月~10月の6ヶ月間で、平成16年1年間の2件を超える3件の「追突」事故が発生したため、上り線に「減速路面標示の設置」、「追突注意の文字表示」を追加実施。(平成17年内実施)

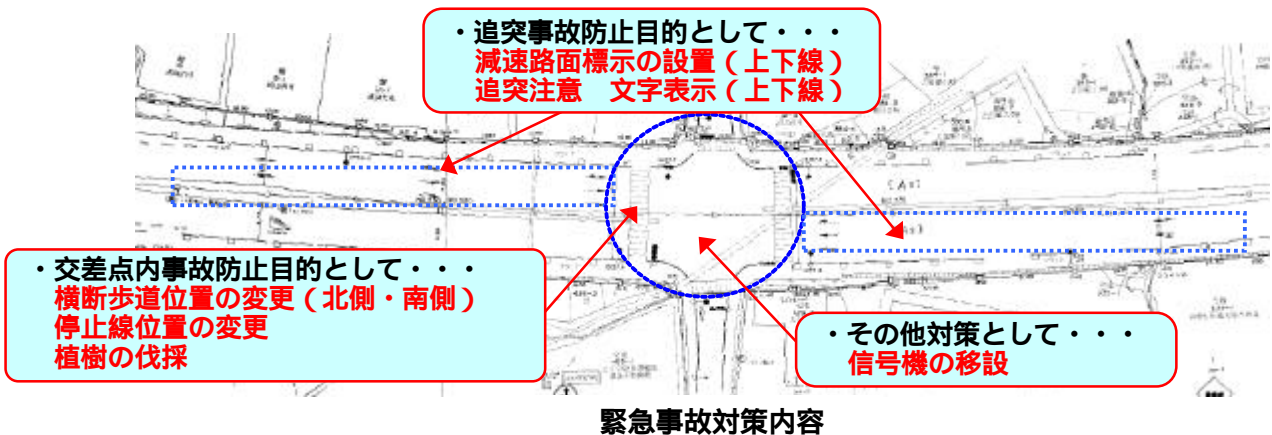
# 【鈴川4丁目交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【事故の発生状況】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」等の事故が18件発生。上下線と交差点内で事故が発生。



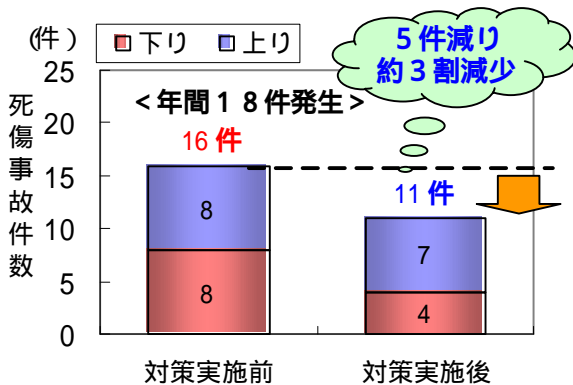
## 【実施した主な対策 (H17.4月末実施)】



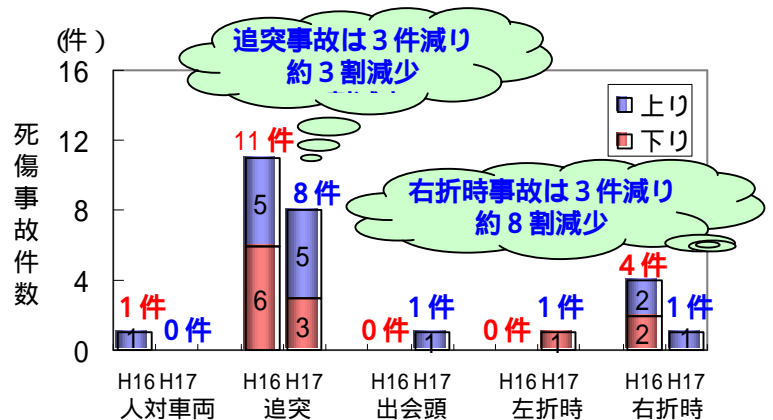
## 【緊急事故対策による効果】

### 減速路面標示の設置等により、対策実施前と比べ約3割減少。

- ・ 減速路面標示の設置等により、対策実施前と比べ死傷事故発生件数が約3割減少 (5件減少)。



死傷事故件数の変化  
実施前：H16.5月~10月 実施後：H17.5月~10月

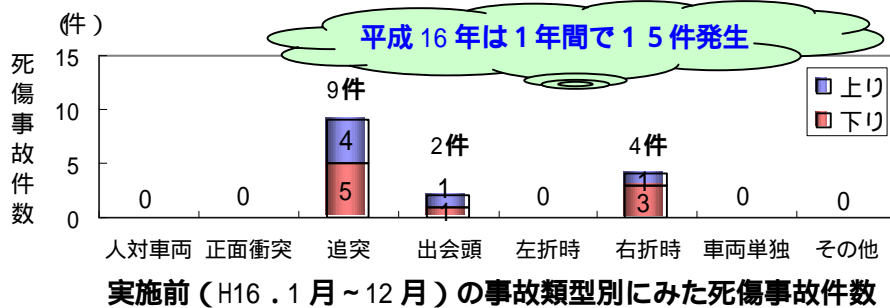


事故類型別にみた死傷事故件数の変化  
実施前：H16.5月~10月 実施後：H17.5月~10月

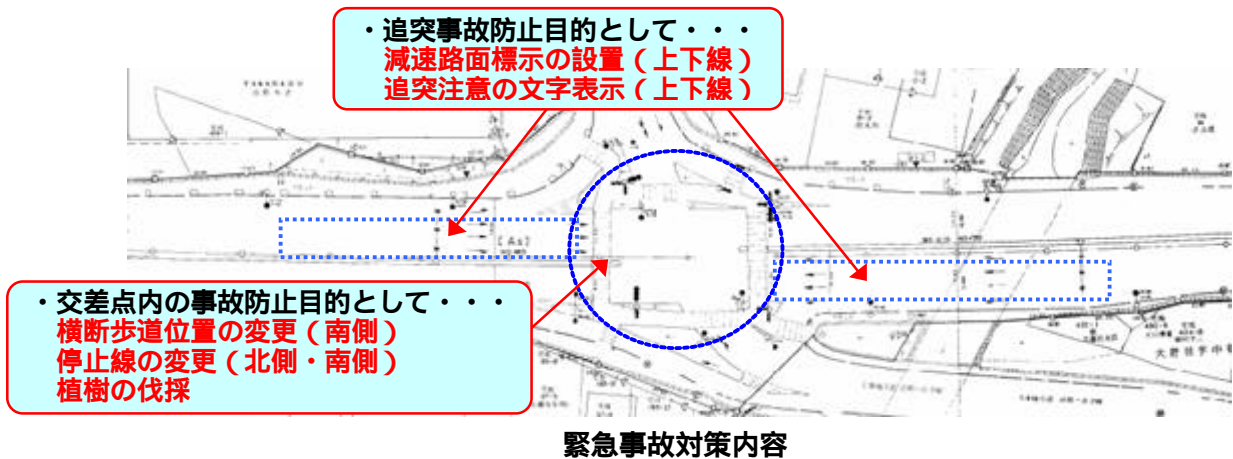
# 【大野目交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【事故の発生状況】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」「右折時」等の事故が15件発生。交差点内で事故が多く発生。



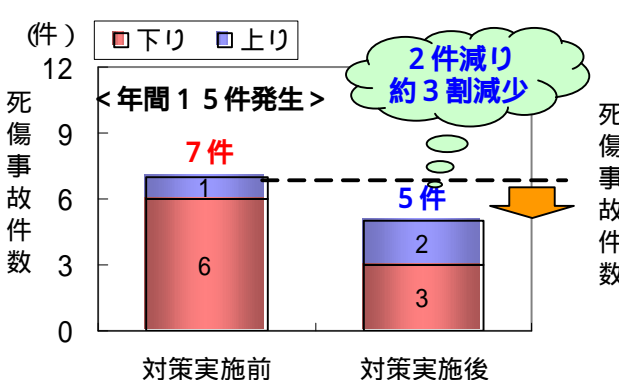
## 【実施した主な対策 (H17.4月末実施)】



## 【緊急事故対策による効果】

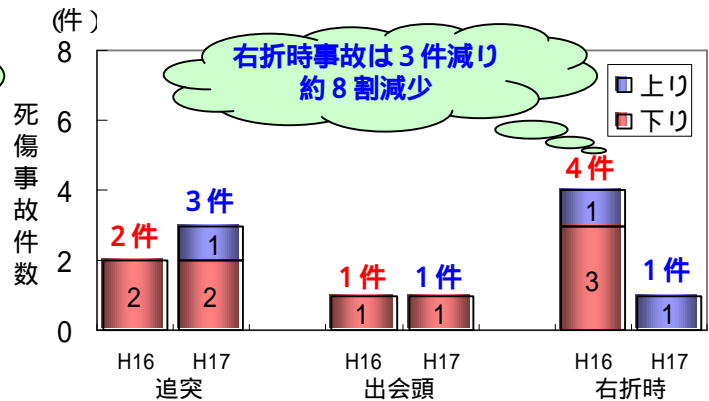
**減速路面標示の設置等により、対策実施前と比べ約3割減少。**

- ・ 減速路面標示の設置等により、当該箇所では対策実施前と比べ死傷事故発生件数が約3割減少 (2件減少)。



死傷事故件数の変化

実施前：H16.5月～10月 実施後：H17.5月～10月



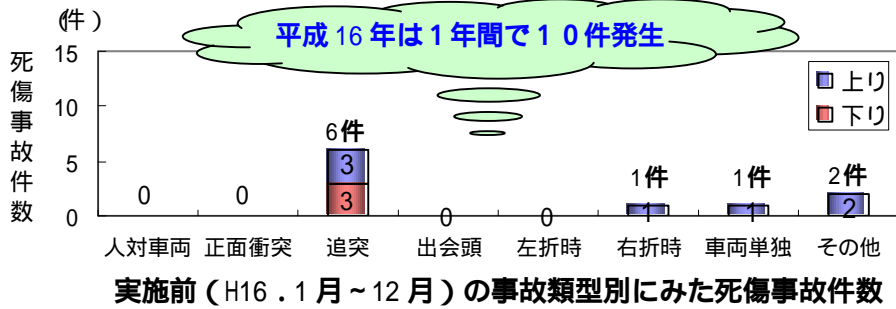
事故類型別に見た死傷事故件数の変化

実施前：H16.5月～10月 実施後：H17.5月～10月

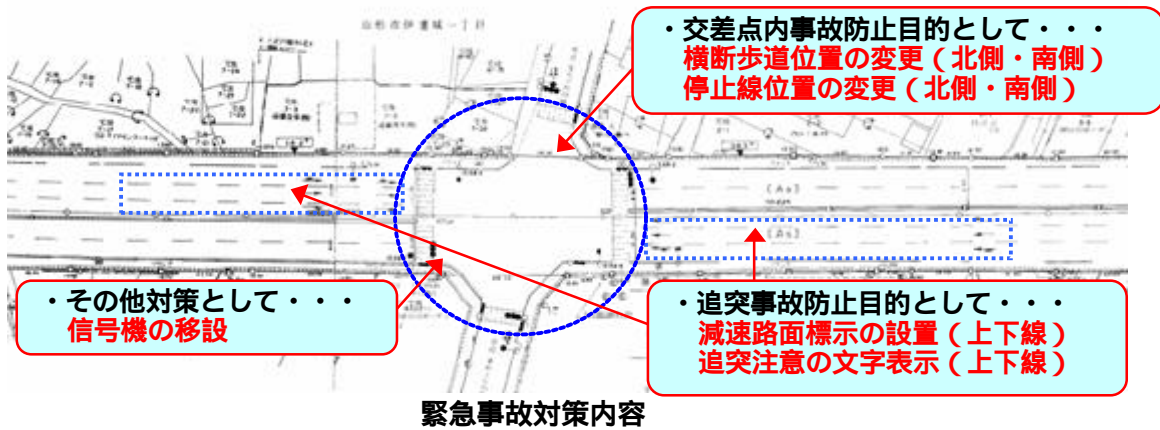
# 【立谷川団地口交差点】における死傷事故発生件数の変化

## 【事故の発生状況】

- ・ 対策実施前の平成16年の1年間で、「追突」等の事故が10件発生。



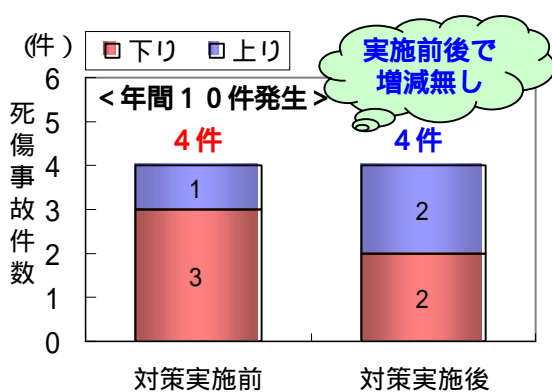
## 【実施した主な対策 (H17.4月末実施)】



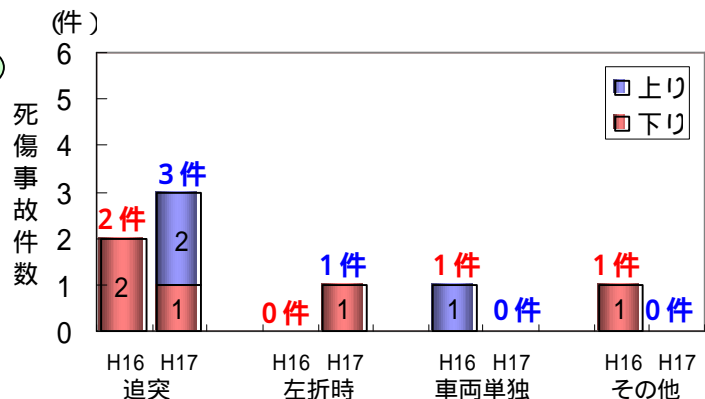
## 【緊急事故対策による効果】

「緊急事故対策」実施前後で死傷事故件数の変化無し。

- ・ 減速路面標示の設置等により対策を行ったが、6ヶ月間のデータでは、対策実施前後で死傷事故発生件数の変化は無し。



実施前：H16.5月～10月 実施後：H17.5月～10月



実施前：H16.5月～10月 実施後：H17.5月～10月

## 【追加対策】

- ・ 当該箇所は右折レーンの設置延長が長いため、右折レーン並行区間に「追突注意の文字表示」を追加実施。(平成17年内実施)